

命と家族、絆の物語。



魂が号泣する感動の104分

うまれる

ナレーション つるの剛士

企画・監督・撮影：藤田トモ プロデューサー：牛山朋子 コーディネーター：大栗ナナコ 音楽：古田秘馬 プロダクションデザイン：溝田 明
コメンテーター：池川 明 飯島浩二 岡井 崇 大栗ナナコ 見尾保幸 吉村 正 エンディングテーマ：「オメデトウ feat. KOHEI JAPAN」 つるの剛士 (PONY CANYON INC.)
製作：インディゴ・フィルムズ / 配給・宣伝：マジックアワー ©2010「うまれる」パートナーズLLP

企業サポーター： **Combi** **unicharm** **pigeon** **Aprica** **Wakodo** **JAL**
www.umareru.jp

40万人が涙
全国で自主上映会
開催中!!

うまれる
〜不妊と向き合い乗り越えて〜
2010年 モントリオール
世界映画祭入選
第16回 サンアントニオ
映画祭入選

NHKや
朝日新聞等でも
話題!!
Yahoo! ムービーで
No.1獲得!!



自分たちが産まれてきた意味や家族の絆、命の大切さ、人との繋がり、
そして“生きる”ことを考える、ドキュメンタリー映画です

と き 2015年2月8日(日) 13:30～

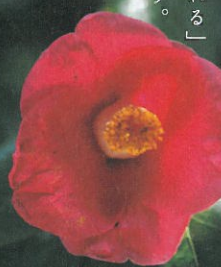
入場無料・字幕あり

ところ とりぎん文化会館第2会議室

子宮出身の
すべての人たちへ贈る
感動のドキュメント



両親の不仲、虐待の経験から
親になることに戸惑う夫婦。
出産予定日に我が子を失った夫婦。
子どもを望んだものの
授からない人生を受け入れた夫婦。
完治しない障害を持つ子を育てる夫婦。
全てが「うまれる」
ストーリーです。



この映画は、たんなる出産ドキュメンタリーなどではなく、
出産を切り口にした『親子の物語』なのだと思う。
親に、深く、深く、感謝した。

乙武洋匡
(作家)

映画を見終わり、隣にいた娘たちを抱きしめた。
素敵な映画が生まれてくれて、
ありがとう。

久保純子
(フリーアナウンサー)

自分を支えてくれている全ての人々(いのち)と出会えた奇跡。
大切なみんなに、「ありがとう」を伝えたくなった。

別所哲也
(俳優)

新しく生まれる命を通して描かれた、リアルなドキュメント。
きれいごとだけじゃない、弱さや、葛藤、無慈悲とも思える
現実に向き合いながらもそれでも、なお輝く人々の物語。
この映画で彼らに出逢えて良かった!

政井マヤ
(フリーアナウンサー)

“僕はただ、両親と仲直りがしたくて、
この映画を作ったのかもしれない”

自分は愛されているんだろうか… 自分は本当にこの両親の子ども
なんだろうか… 物心ついた時から、僕はそう思っていました。

4歳年下の弟が右目が半分開かない状態で産まれてきたことから、
両親は弟の事で精一杯。僕は「親の愛情」というものを、知らず
に育った気がしていました。

自分はなぜうまれてきたのか、何のために生きているのか… 自分
の存在価値がよくわからなくなり、結婚や子どもを持つことに、全く
夢を描けませんでした。

そんなある日。講演会で「赤ちゃんは雲の上で親を選んで生まれて
くる」という胎内記憶の話を知りました。

自分は好きでうまれてきたんじゃないし、子どもは親を選べない
とずっと思っていた僕は、非科学的でファンタジーな話とは思いつつ、
心から感動したのです。

自分が選んだのかも、と考えると、いまの親子関係は自分にも責任
があるのでは、自分も本当は愛されていたのでは… 長らく抱いて
いた否定的な感情が少しずつ消えていくのを感じました。

「うまれる」ことを映画にしたい! 命の原点に向き合うことで、僕自
身、両親との関係を築き直せるかもしれない……。

それから3年あまり。何十組ものご家族、ご夫婦を取材・撮影さ
せていただきましたが、「うまれる」ことを知れば知るほど、そ
の奥深さと神秘に僕は圧倒されました。

産まれてくること、そして生きることは、まさに奇跡の連続。頭では
分かっている命の尊さ、感じる機会ってどのくらいあるのでしょうか?
全身の細胞全部で、映画のメッセージを受け止めていただけたらう
れしいです。

企画・監督・撮影 豪田トモ

あなたの町で映画「うまれる」を上映しませんか?

自主上映会サービスの詳細 & お申込は公式 HP より



う ま れ る

ナレーション: つるの剛士 企画・監督・撮影: 豪田トモ
製作: インディゴ・フィルムズ / 配給・宣伝: マジックアワー
©2010 「うまれる」パートナーズ LLP
2010/日本/カラー /HD-35mm/104分 /ビスタサイズ/DTS STEREO
www.umareru.jp



命のドラマが書籍になりました。

「うまれる かけがえのない、あなたへ」

豪田トモ著 PHP 研究所 1,470円 (税込)

問合せ先 公益財団法人 鳥取市人権情報センター

TEL 0857-24-3125 FAX 0857-24-3444

メール info@tottori-jinken-joho-center.or.jp